

目的

- ・ 平時からの交流会や勉強会をとおした災害時の看護の質の向上
- ・ 横の繋がりを構築するためのネットワークづくり

✓利用できる対象

登録は組織単位とする（オープンチャットは個人で参加可能）

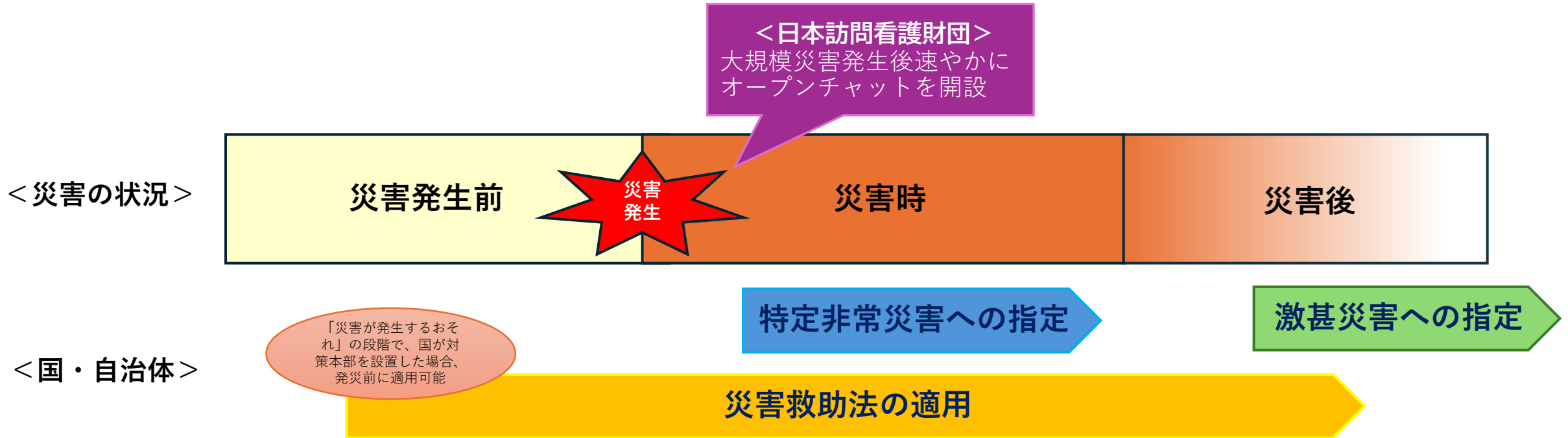
✓交流会や勉強会の開催（年1回開催予定）

テーマ案：BCP・災害後のメンタルヘルス・多職種連携 等

✓災害時の情報共有ツール（LINEオープンチャット）の提供

- ・ 災害に関する情報や災害時における情報発信・共有のための掲示板（LINEオープンチャット）の提供
- ・ オープンチャットを通じて事業所間の横のつながりをつくる

災害時の状況とオープンチャット開設の目安



「特定非常災害」って何？

内閣府によると、特定非常災害は「著しく異常かつ激甚な非常災害」と法律で定められています。「著しく異常かつ激甚な非常災害」とあいまいで、該当するかどうかは被害状況を踏まえて政府が判断します。

「災害救助法」とは？

災害救助法は被害が発生した被災地に、都道府県が適用し、自衛隊や日本赤十字社に対して応急的な救助の要請、調整、費用の負担を行うものです。法に定められた救助の費用は、原則として各都道府県が負担し、都道府県の財政力に応じて国が負担することになっています。

「激甚災害」とは？

激甚災害は、豪雨や地震、台風などで著しい被害があり、復旧事業を進める自治体への財政支援が必要と判断される災害のことで、「激甚災害法」に基づいて政府が指定します。インフラや農業施設などの被害額が一定基準を超えた場合に指定され、被災自治体の財政負担を軽減するのが目的で、復旧事業の国庫補助率をかさ上げします。

※ 大規模災害の定義

当事業における大規模災害とは、災害により被害が広範囲にわたり、復興までに長時間を要し、被災地内の努力だけでは解決不可能なほど著しく地域の生活機能、社会維持機能が障害されるような災害を指し、基本的には特定非常災害に指定される規模の災害を基準とする

【参考】

オープンチャット開設の目安

原則として特定非常災害の指定をもって開設とするが、メディア等の情報により総合的に判断し、指定以前に決定する場合もある。

また、指定されない場合でも開設の要望があった際には、事務局にて開設を検討する。

「特定非常災害」って何？

内閣府によると、特定非常災害は「著しく異常かつ激甚な非常災害」と法律で定められています。

具体的には、以下の4つの要件に基づき、総合的に判断した上で、指定されます。（1）死者、行方不明者、負傷者、避難者等の多数発生（2）住宅の倒壊等の多数発生（3）交通や水道、電気、ガスなどの広範囲にわたる途絶（4）地域全体の日常業務や業務環境の破壊

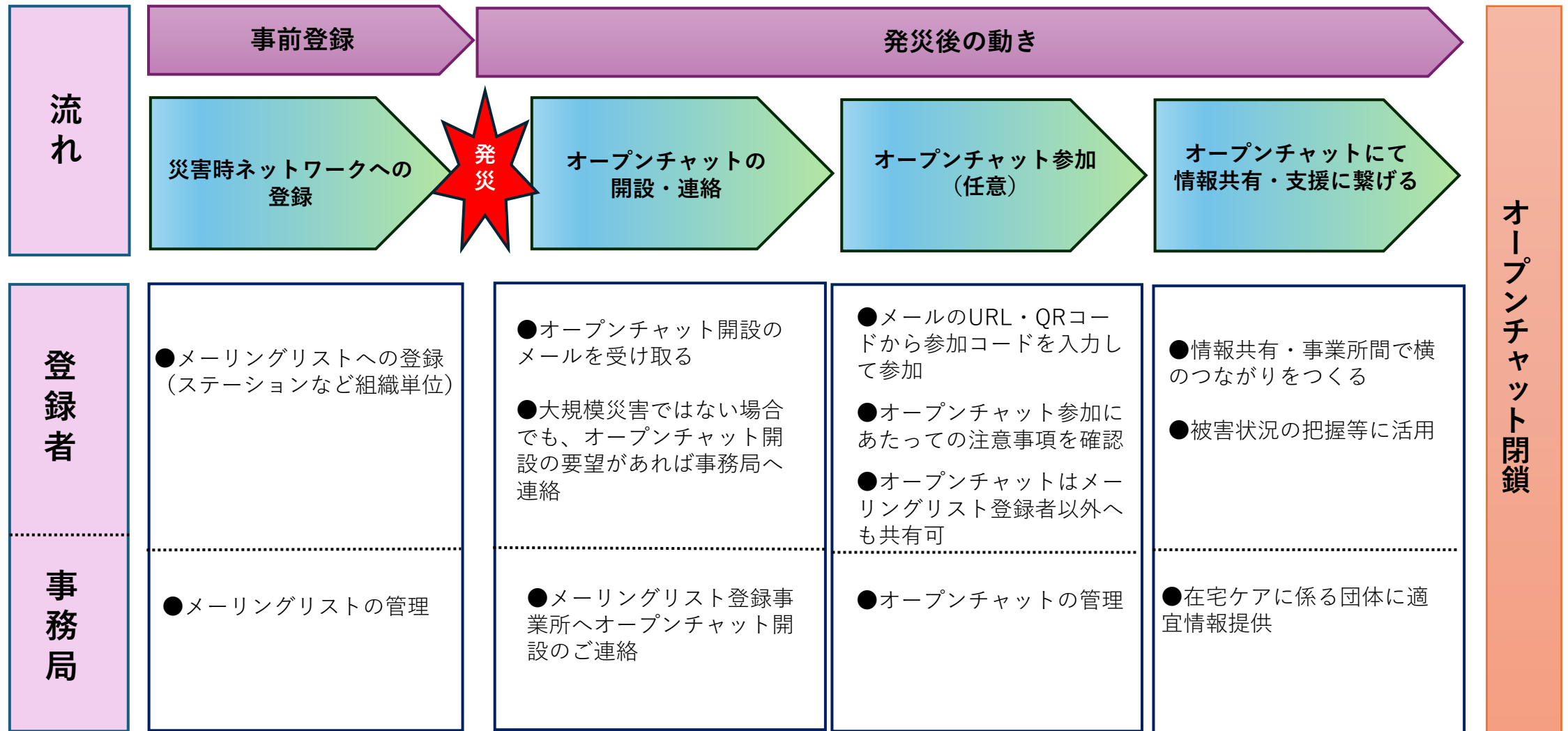
Q：指定されるとどうなるの？

指定されると、被災者の生活再建のため、行政上の特例措置が適用されます。例えば、運転免許証の更新時期が過ぎても有効期間を延長できる、債務超過に陥った場合、一定期間、破産手続きが開始されずに済む、家族が亡くなった場合、財産を相続するかどうかを決める期間を延長できる――などの措置がとられるのです。特例措置は特定非常災害の発生日を1日目として、それぞれ期限が設定されています。運転免許証の更新延長であれば最大6か月間、破産手続きの猶予は最大2年間、相続期間の延長は最大1年間などとなっています。今後、特例措置に関係する警察庁や厚生労働省などの府省庁が、適用する期間や対象者を具体的に定め、告示します。

Q：これまで「特定非常災害」に指定された例はあるの？

これまで特定非常災害に指定された災害は、阪神・淡路大震災（1995年）、新潟県中越地震（2004年）、東日本大震災（2011年）、熊本地震（2016年）、西日本豪雨（2018年）、台風19号（2019年）、令和2年7月豪雨があり、令和6年能登半島地震（2024年）で8例目です。

災害時ネットワーク LINEオープンチャットの流れ



オープンチャット閉鎖

注意事項

※災害毎にオープンチャットは新規で開設するため、ご案内するURL/QRコードは毎回異なります

※オープンチャットで関係のない広告等の掲載や社会通念に照らして不適切な記載等をされる方は事務局の判断により退出いただきます

通常、LINEでは「友だち」になるか「グループ」を作って他のユーザーとつながります。

LINEオープンチャットは「友だち」登録をしなくても他の人とコミュニケーションがとれるツールです。

(LINEの利用料はかかりません。通信費はご自身での負担になります。)

オープンチャットの特徴

- ☺ LINEに登録しているユーザー名ではなく、新しい名前を自由に設定することが可能
- ☺ 随時参加・退出できる
- ☺ 途中で参加しても以前のトークを確認できる
- ☺ オープンチャットの招待でつながった相手には、名前とアイコン以外の情報は表示されない
(普段使いのLINEアカウントにリンクしていない)
- ☺ 財団のオープンチャットは財団事務局が設定した参加コードを知っている人のみが参加可能となるため、第三者が入る可能性が低い

オープンチャット参加方法



①発災後、登録のメールアドレスに
オープンチャット開設のお知らせが届く



②メールに掲載のリンクを開く

③携帯でQRコードを読み取る
(メールを携帯に転送して展開も可能)



④メールに掲載されている
参加コードを入力する



⑤プロフィールを入力する
【名前/職種/所属】



⑥アナウンス(注意事項)を
確認して完了!



プロフィールの変更や
招待・退会等はここから

① 団体ではなく、個人でネットワークに登録できますか？

→なりすまし・フェイクニュースの予防や管理の観点から、事業所単位でご登録いただいております。個人でのご登録の場合は、メーリングリストへ反映されませんのでご了承ください。
なお、災害毎にオープンチャットは新規で開設するため、ご案内するURL/QRコードは毎回異なります。

② オープンチャットはどのタイミングで開きますか？

→特定非常災害指定をもって開設しますが、指定以前に事務局の判断で開設する場合があります。また、指定されない場合でも開設の要望があった場合は事務局にて検討します。
(オープンチャットの閉鎖は、おおよそ3か月を目安とする予定ですが、災害状況に応じて事務局にて検討いたします)

③ 土日祝日でもオープンチャット開設の連絡はありますか？

→曜日等に関らず必要に応じて、メーリングリスト登録事業所へ開設のご連絡をいたします。

④ オープンチャットの情報はどうのように利用することが考えられますか？

→オープンチャットのトーク内で得られた情報は、事業所の横のつながりや被害状況の把握等に活用が考えられます。また、在宅ケアに係る団体にも参画いただけるよう調整しておりますので、適宜情報共有させていただく予定です。

⑤ ネットワークやオープンチャットの問い合わせはどこにしたらいいですか？

→日本訪問看護財団 災害時ネットワーク担当までご連絡ください。
TEL 03-5778-7001 Mail shien2020@jvnf.or.jp
(受付時間:9:00~17:30/月~金曜日)